



# 長野県がごみ排出量の少なさランキングで3年連続日本一になりました

一般廃棄物処理事業実態調査（平成28年度実績）の調査結果が環境省から公表され、長野県が3年連続で1人1日当たりのごみ排出量が少ない都道府県1位になりました。

## 1 調査概要

環境省は都道府県を通じて市町村に照会し、全国の家庭などから排出される一般廃棄物の量や処理状況について、毎年その実態を調査しています。

※調査結果は、以下の環境省ホームページからご覧いただけます。

環境省廃棄物処理技術情報 一般廃棄物処理事業実態調査結果  
[http://www.env.go.jp/recycle/waste\\_tech/ippan/index.html](http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/ippan/index.html)

ごみ排出量の少ない都道府県トップ3と  
全国平均（平成28年度実績）

順位	1人1日当たりのごみ排出量	
1	長野県	822g
2	滋賀県	831g
3	熊本県	843g
	全国平均	925g

## 2 調査結果

本県の1人1日当たりのごみ排出量は、平成27年度実績と比べて14g減って822gと、3年連続で最も少ない県となっています。

## 3 日本一となった要因

市町村の一般廃棄物削減の取組、県民一人ひとりのごみ減量意識の浸透などが要因として挙げられます。

## 4 県の取組

「ごみ減量日本一」の継続及び「しあわせ信州創造プラン2.0」、「第四次長野県環境基本計画」に掲げる「1人1日当たりのごみ排出量795g（2020年度）」の達成を目指し、以下の取組を進めています。

### (1) 「“チャレンジ800”ごみ減量推進事業」

- ・ごみ減量に関する情報発信専用サイト「信州ごみげんねっと」からの発信
- ・広報媒体を活用した啓発など

### (2) 「食べ残しを減らそう県民運動～e-プロジェクト～」

- ・「残さず食べよう！30・10運動」の推進
- ・協力店の登録増加・利用促進など

### (3) 「レジ袋削減県民スクラム運動」

800g達成まで、  
あとミニトマト1個分



長野県の平成30年度高校入試問題にも、  
ごみの少なさが取り上げられました。



長野県  
リサイクル  
キャラクター  
“クルルん”

## [参考]過去10年間のごみ排出量の少ない都道府県トップ5の推移

年度 順位	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	佐賀県	沖縄県	沖縄県	沖縄県	熊本県	熊本県	沖縄県	長野県	長野県	長野県
2	沖縄県	佐賀県	熊本県	熊本県	沖縄県	沖縄県	長野県	沖縄県	沖縄県	滋賀県
3	鹿児島県	熊本県	佐賀県	佐賀県	長野県	長野県	熊本県	熊本県	滋賀県	熊本県
4	熊本県	島根県	長野県	長野県	佐賀県	佐賀県	滋賀県	滋賀県	熊本県	京都府
5	島根県	長野県	島根県	山形県	山形県	滋賀県	佐賀県	佐賀県	京都府	沖縄県

(長野県7位)

確かな暮らしが営まれる美しい信州  
～学びと自治の力で拓く新時代～

しあわせ信州創造プラン2.0（長野県総合5か年計画）推進中

環境部資源循環推進課資源化推進係・廃棄物政策係  
(課長) 伊東 和徳

(担当) 大月 明 神山 涼一

電話：026-235-7187 (直通)

026-232-0111 (代表) 内線 2796

FAX：026-235-7259

E-mail junkan@pref.nagano.lg.jp